

京都 Y M C A から協力支援を受けつつ福知山市内在住のボランティアだけで運営され来年 60 周年を迎えます。理事長・足立長逸。日本 Y M C A 同盟加盟は 1963 年 3 月 4 日。翌週 3 月 11 日には福知山ワイズメンズクラブがチャーター。この時期のことは『日本 Y M C A 人物事典 われらまたこぞりて起たん』(Y M C A 史学会編 日本 Y M C A 同盟発 2013 年) 109 ページ、佐藤重美氏の項に詳しいので、ぜひご覧ください。

さて、現在の福知山 Y M C A での通年プログラムとしては Y M C A ブッククラブ、珠算、趣味の会、バイオリンの各教室等があります。

短期プログラムは、1 月に小中学生席上書初大会。第 38 回を数え一般の参加も多くなってきました。福知山市子ども大会 (今年 5 月 3 日に第 50 回予定) では「竹細工コーナー」と「えほんのひろば」を永年受け持っています。7 月には福知山 Y M C A 会館前の河川清掃「クリーン弘法川 & 魚つかみ・金魚すくい大会」を地元自治会・子ども会と共催。地元商友会、福知山ワイズメンズクラブの後援を受けつつ「中丹の川みんなでお守り育む協働事業」(京都府中丹西土木事務所主管)として、今年は第 30 回大会となる予定です。



京都 Y W C A は、「私たちが目指す社会」として①女性や子どもの人権が守られる社会。②あらゆる暴力を否定する社会。③多様性を尊重し異なる文化や背景をもつ人々と共に生きる社会。④「核」のない持続可能な地球環境 (社会) の 4 つを掲げています。

2013 年に 90 周年を迎え、室町通出水にある会館の耐震補強ならびに大規模改修工事に踏み切り、「多世代・多文化ふれあいコミュニティづくり」を掲げ、次の 100 年に向けて新たな取り組みを始めました。

改修後の現在、会館の 2 階・サービス付き高齢者住宅「サラーム」では単身の女性高齢者が、4 階 5 階には、女子留学生が生活しています。(3 階では、4 月から自立援助ホーム「カルーナ」<社会的養護が必要な 10 代後半の女の子たちの共同生活の場>が稼働します。)

別館 (サマリア館) では、ふれあいの居場所食堂「うららかふえ」をオープンしました。それ以外にも、1 階では、小さいお子さんを連れのお母さんたち、日本語学習をする外国人、放課後学校帰りに立ち寄る小学生、英語を勉強する子ども・大人、様々な相談に来る外国人や子育て中のお母さんたちの「居場所」を提供しています。

「何をやっているのですか?」という質問に一言で答えるのが難しいのですが、特に女性や子どもたちを取り巻く「生きづらさ」(=構造的暴力)を取り除くことを目的に、様々な理由で「場」を必要としている

その他、福知山市の国際交流ネットワーク会議・ブックスタート事業・市立図書館のボランティアとして、行政と協働しています。

特に福知山 Y M C A ブッククラブは、阪神大震災当時、乳幼児連れのため被災地に向くことができなかった私が、子育て中の母親達にもできることをしたいと呼びかけ、「絵本タイムは幸せタイム」を合言葉に発足してから今年 2 月で 20 年。この間、「絵本箱・絵本タイムの出前をします〜ほほえみキャラバン」の企画で伊藤忠記念財団子ども文庫助成、「われらは街のキュービッド〜子ども達に本との出会いを・市民と憩いの場としての図書館をつなぎます」「市立図書館とまちかどラボで大学生気分 (成人女性初心者向けパソコン教室)」の企画で福知山市人材の森育成事業助成、「子育てに絵本を・まちづくりに図書館を」を掲げた「図書館大好き市民講座」の企画で京都府地域力再生プロジェクト交付金を受けました。また、この 10 年間で 3 度の水害 (2004 年 10 月、2013 年 9 月、2014 年 8 月) に遭った福知山市において、京都青少年ゆめネットワーク (ゆめっと京都) の助成を受けて以来、被災地域の小学校や園、福祉施設、子育てサークル等へも上記「ほほえみキャラバン」事業を続けています。

今後は、舞鶴 Y M C A 国際福祉専門学校の皆様とも交流を希望しています!

YMCA 関連団体

福知山 Y M C A

福知山 Y M C A

執筆者 堀 京子

設立年月日: 1956 年 7 月 1 日

メンバー数: 23 名



YMCA に つながる



人々と共に、『ボランティア活動』(「出会い」×「学び」×「協働」)を通じて、一人ひとりの「生きる力」を発揮できるよう、「社会関係づくり」に取り組んでいます。

そのため、①「はなしあい」「対話」「コミュニケーション」に時間をかけること、②一人ひとりが自律した主体者となること (自分で考えて自分で決める)、③お互いの「違い」を認め、人としての尊厳を尊重すること (自分も相手も傷つけない)、④それぞれの人のにとって、大事な居心地の良い「場」であること、を大切にしています。

「平和な社会を創る」最初の一步として、「I am O.K. You are O.K.」の人間関係づくりの「場」と「経験」を提供し、次世代の Peace Maker を育てていきたいと思っています。

YMCA 関連団体

京都 Y W C A

公益財団法人 京都 Y W C A

総幹事 山本 知恵

設立年: 1923 年

会員数: 165 名





活動報告

kyoto ymca activity report



125周年記念事業 第3回 ユニカール大会

第3回ユニカール大会が、1月18日(日)9時半より京都YMCAで開催されました。この大会は京都YMCA創立125周年を記念して、京都みやびワイズメンズクラブが、みんなが楽しめるニュースポーツ(ユニカール)がYMCAを通じて市民に広げられることを願って開催されました。



小学生、家族、ワイズメンなどによる6チームが参加し、リーグ戦形式で行われました。このユニカールは、皆さんご存知のカーリングを室内競技として気軽にできる競技ですが、参加者の中には初めて経験する方も多くあり、初めは戸惑いもありましたが、徐々に慣れ、試合を追うごとに白熱した試合展開となりました。作戦を立てながら指示をするなど、本来のユニカール競技の楽しみ方になりました。

大人は大人気もなく真剣勝負で対戦、子どもたちは負けてしまうと悔しそうな顔をしていました。会場内が活気と熱気に包まれたあとの表彰式では、ワイズ連合に優勝カップが授与されました。

報告

京都みやびワイズメンズクラブ

125周年記念事業 少年少女 サッカー大会

晴天に恵まれ1月には早春のような暖かいサッカー日和の1月25日(日)、宇治市立横島小学校のグラウンドをお借りし、少年少女サッカー大会を開催しました。この大会は、京都市南部の宇治地域で京都YMCAの青少年育成事業をアピールする目的で企画され、宇治地域の横島、菟道、神明サッカー少年団、京都YMCAサッカークラスのU・10、U・12、から計8チームが参加し、総当たり戦を行いました。

表彰対象としてYMCAフェアプレー賞を設け、スポーツの心を磨く大会にもなりました。U・10の4年生以下のチームは、やはりボールに触りたい、蹴りたい気持ち先立って、真剣に走り回っ



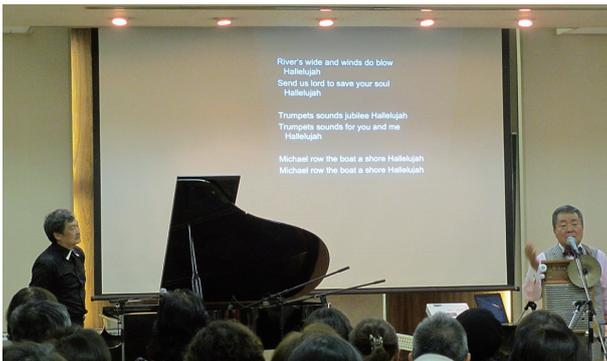
ているプレーが印象的でした。U・12の6年生チームは、さすがにチームプレーも個人プレーもうまく、声を掛け合いながらボールに集中しての全力プレーが爽やかでした。今後の成長が楽しみなチームばかりでした。

また、混合チームと指導者チームの試合も行われ、好プレー、珍プレーの数々に、約180人の参加者・観戦者は大いに楽しんでいました。



報告 砂地一廣

125周年記念事業 竹中真・兼松豊 ライブ





1月26日(月)、京都YMCA創立125周年を記念して、YMCAに縁のあるミュージシャンである竹中真さんと兼松豊さんによる「まことにゆたかなジャズ、さんびか、スタンダードライブ」を京都YMCA三条本館のマナホールにて開催しました。両氏による伸びやかな演奏・歌声と肩の凝らない楽しいトークで会場は大いに盛り上がり、約2時間のライブは明るく和やかな雰囲気でした。来場者にとつて懐かしく、なじみ深い歌を楽しむ「まことにゆたかな」時間となりました。

平日にもかかわらず80人を超える方々にご来場いただきました。多くのご来場、ありがとうございました。

2月1日京都YMCAにて、ネパールYMCAの児童養護施設支援のための国際協力チャリティーイベントを開催いたしました。国際協力専門委員会主管により、今回で3回目となります。

ネパールの首都カトマンズには、貧困や暴力、また過去の内戦により親を失くした子どもたちが多くいます。ネパールYMCAでは二〇〇五年からそのような子どもたちを守るべく全寮制の児童養護施設を運営し、10名の子どもたちのお世話をしています。

このイベントはステージ、料理コーナー、バザーコーナーなどが

125周年記念事業 国際協力 チャリティーイベント

あり、ステージでは、はじめに京都YMCAからネパールYMCAへの支援の現状が話され、その後、YMCAフラダンス教室の先生と会員、YMCAベリダダンス教室の先生、YMCA日本語学校の学生によるフラメンコなどのパフォーマンス、世界の料理コーナーでは、ケララさん、スワンさん協力のインド、ベトナム料理をはじめ、韓国、台湾などの料理を楽しむことができました。他には餅つき、新鮮野菜販売、寄贈品バザー、子ども遊びコーナーなどがありました。

ワイズメンズクラブより京都、プリンス、ウイング、みやび、ZEROの各クラブ、ボランティアグループVOLATZに、様々な協力をいただき、楽しいイベントとなりました。ご来場いただいたみなさま、ご協力いただいたみなさまに感謝いたします。

報告 藤尾 実

暮らしにもかわる為替のこと、消費税の対応策、住宅ローンの見直し、日本の財政などについてわかりやすくお話をしていたいただきました。約20名の参加者からは、「国際情勢や国の財政問題等もわたしたちに意外と身近であることに気付いた」、「わかりやすく、おもしろかった。もっと経済のことを勉強してみよう」という声が上がりました。



125周年記念事業 講演会「賢い家庭の 生活防衛策」

2月7日(土)、京都YMCA創立125周年記念事業として、大阪経済大学のご協力により岩本沙弓さん(大阪経済大学経営学部客員教授/金融コンサルタント/経済評論家)をお迎えして講演会「賢い家庭の生活防衛策」を開催しました。

グローバル コミュニティスタディ に参加しました

グローバルコミュニティスタディとは、京都YMCA Yが国際協力理解を目的に毎年実施しているプログラムです。今年も、2月3日(火)から7日(土)の3泊4日の日程で、次の3名が台中YMCAに派遣されました。

亀山みぎわさん (ウエルネス事業部スタッフ)
樋口三友紀さん (ウエルネス事業部嘱託講師)
羽石真美さん (サポータープログラムリーダー)

information

夜桜フェスタ

夜桜フェスタは、宇治にある京都 Y M C A の野外研修施設「リトリートセンター」で、毎年春に行われるイベントで、今回で 16 回を迎えます。春の香り漂う自然を感じつつ、ライトアップされた幻想的な八重桜をお楽しみください。楽しいプログラムと屋台すべてに、会員の心のごもったおもてなしでお待ちしています。

日 時： 2015 年 4 月 19 日 (日)
17:00 ~ 20:00
会 場： 京都 Y M C A リトリートセンター
(宇治市二尾宇川 18)
参 加 費： 大人 (中学生以上) 2,000 円 / 名
小学生 1,000 円 / 名
幼児 無料
チケット販売： 京都 Y M C A 三条本館 1 F 窓口
お問合せ： 京都 Y M C A
TEL 075-231-4388
FAX 075-251-0970



- ①八重桜をライトアップでお楽しみください。
- ②石窯料理、焼き鳥や揚げたご焼き、うどん、ぶたまん、みたらし団子など (予定) の屋台メニューが食べ放題。
- ③ステージでのパフォーマンス
- ④掘り出し物があるかも！寄贈品販売

※無料送迎バスもあり (定員になり次第締切)
※ご寄贈いただける物品を受け付けています。
(未使用品でお願いします。)

心身に障がいのある子どもたちのための 第 11 回かもがわチャリティーラン

例年多くの方にご参加いただいている「かもがわチャリティーラン」。今年も開催いたします。チャリティーランは、障がいのある子どもたちも、そうでない子どもたちも、共に幸せに生きていける社会をめざして開催している大会です。大会で得られた収益は、Y M C A が行う障がいのある子どもたちのキャンプやプログラムに支援金として活用されます。楽しく走ってチャリティーになる「かもがわチャリティーラン」。ご参加、ご協力お待ちしております。

【大会概要】

日 時： 2015 年 5 月 17 日 (日)
9:15 ~ 15:30 (雨天決行)
会 場： 鴨川公園特設コース
(北大路橋～出雲路橋 1 周 1.7km / 西賀茂橋～出町橋 1 周 10.5km)
*アクセス 地下鉄烏丸線 鞍馬口駅下車 徒歩 5 分
【受付】出雲路橋西詰北側

【種目と参加費】

- クォーターマラソン 10.5km
社会人、大学生以上 4,000 円 / 名
中高生 1,000 円 / 名
- 小学生駅伝 (小学 5・6 年生) 1 人 1.7km < 計 6.8km >
※ 1 チームに 4 枚の抽選券付き
4 名 1 チーム 2,000 円 / チーム
- ペアラン (小学生 1 名と成人 1 名) 1 人 850m < 計 1.7km >
※ 1 チームに 1 枚の抽選券付き
2 名 1 チーム 2,000 円 / チーム
- 一般駅伝 (中学生以上) 1 人 1.7km < 計 6.8km >
4 名 1 チーム (社会人、大学生以上) 4,000 円 / 名
(中高生) 1,000 円 / 名
- グループラン 1.7km (30 分)
2 ~ 5 名 1 チーム 5,000 円 / チーム

【参加申し込み・お問合せ】

下記のいずれかの方法で、お申込みいただけます。

- ①メールフォームにて
大会ホームページ「参加申し込み」のメールフォームにて、必要事項を入力の上、送信してください。
- ②京都 Y M C A 窓口・郵便局からのお申込み
専用振替払込用紙に必要事項をご記入の上、参加費 (抽選券・金券・弁当ご希望の方は、その費用も) を京都 Y M C A 三条本館窓口にお持ちいただくか、最寄りの郵便局からお振り込みください。

詳しくは、大会リーフレット・大会ホームページをご覧ください。

お問合せは、
京都 Y M C A かもがわチャリティーラン事務局

〒604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町
TEL 075-231-4388 FAX 075-251-0970
E-mail: c-run@kyotoymca.org

協賛金・寄贈品 受付中!

ご協力をお願いいたします。

京都 Y M C A の情報は、ホームページからもご覧いただけます。



ぜひチェックしてみてください!